

原敬が19代内閣総理大臣に就任。初の平民首相が誕生。  
(1918)



第498号  
神町中学校 夢色通信社  
令和元年8月29日

# 小学校とは違う「運動会」

今日は雨降り、外での運動会練習は一休み。体育館で、開会式・閉会式の練習を行いました。副実行委員長の新山楓さんは、「今日は、忘れ物（名前の記入忘れも含む）が目立ちました。また、下を向いて話を聞いている人が多かったように思います。良かった所は、しっかりとお辞儀を返せるようになったところです。本番では、しっかりした服装、しっかりした話の聞き方で、緊張感のあるピリッとした運動会にしていきたいと思います。」と、話をしていました。今日は、各軍1年生の応援団に話を聞いてみました。

赤軍（吉田倭大）	青軍（小貫柑奈）	黒軍（高宮令奈）
声を出しているつもりだけど届いていなかったり、声を届けたり教えたりすることは難しいと思った。小学校と違って、全員で協力しないと勝てないことがわかった。本番では1年生らしく元気に、赤軍優勝に貢献したい。	小学校よりも振り付けが難しく、教えるのが大変です。でも、楽しいです。時間、服装等が厳しく、1つ1つしっかりしていかなければならないと思いました。当日は自分から声を出して、完全優勝できるようにしたいです。	3年生のために全力で声を出し、みんながしっかりと振り付けを覚えられるようにしたい。時間や服装が厳しいので、全員が合格できるようにしたい。本番では今まで以上に声を出して、優勝、応援賞、全ての賞を取りたい。

『山形新聞 少年少女の声』（8月22日）より



## 保育士の苦勞とやりがい 2年 八月朔華音

私は昔から興味があった保育士の仕事をしてきました。普通っていた保育園で体験することになりました。行く前はとても緊張していましたが、小さいことふれあうことが好きなので、とても楽しみでした。

行ってみたら、皆とても元気ですがすぐに緊張がとけました。実際に体験してみると、1人1人の気持ちを考え、その場にに応じて接しなければいけないので、とても難しかったです。体験した3日間の2日間で行事があり、避難訓練のとき、遊びを途中でやめさせたり違う場所にすぐに避難させたり、いつもとは違う行動をしなければいけないので難しかったです。

正直、3日間の職業体験は、楽とは言えないことがたくさんありました。でも、子どもたちが喜ぶ顔を見るたびに自分まで笑顔になり、またがんばろうと思えたのも事実です。今回体験したことは保育士の仕事のほんの一部なので、先生方はもっと大変なんだろうなと思いました。私は今回の体験でたくさんを学びました。この職業体験学習で学んだことを生かし、人の役に立てる仕事につきたいです。